

遊鶴亭までの遊歩道

約 2.4 キロの遊歩道が屋島の南側にある観光客用の駐車場付近と瀬戸内海を一望できる展望台として有名な遊鶴亭を結ぶ、約 30 分で北嶺にある遊鶴亭に到着する。千間堂広場で道は 3 つに分かれ、それぞれに異なる屋島の景色を楽しむことができる。

千間堂広場から数百メートル進むと、再び道が合流し、ウバメガシの木が道の両側に立ち並び、幹や枝が曲がって天蓋のようにになっている。屋島の頂上では風が強いため、自然にこのような形になったのだという。特に春から夏にかけては、木々の緑が最も鮮やかな時期で、その風景はとても印象的だ。